



スポーツ・エンターテインメント

事業領域

スタジアムを中心としたスポーツ・エンターテインメント施設の開発・運営等

事業戦略

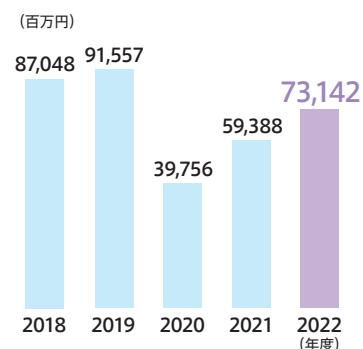
- スポーツ・エンターテインメントを活かした街づくり **P.047**

東京ドームシティ



■ 東京ドームシティ 営業収益推移

※ 2018～2020年度は当社グループ連結前、2021年度以降は当社グループ連結後の数値になります。

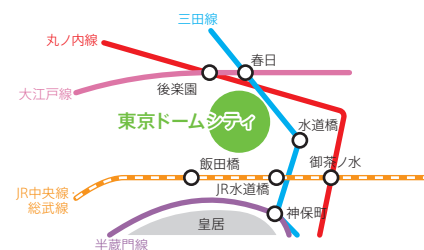


東京ドームシティ来場者数
約**4,000**万人/年
(2019年度)

東京ドームシティの強み 都心交通至便立地×集客力を持つ多彩な施設の集合体

立地力

都心かつ交通至便の広大な敷地



東京都心に

約**13**haの広大な敷地

4路線3駅と隣接、高い交通利便性

東京駅 約**6**分 羽田空港 約**45**分
成田空港 約**50**分

施設力

多様な来街者のニーズを満たす豊富な施設

東京ドーム
全天候型スタジアム、
最大収容55,000人



LaQua
商業施設、
遊園地、スパ

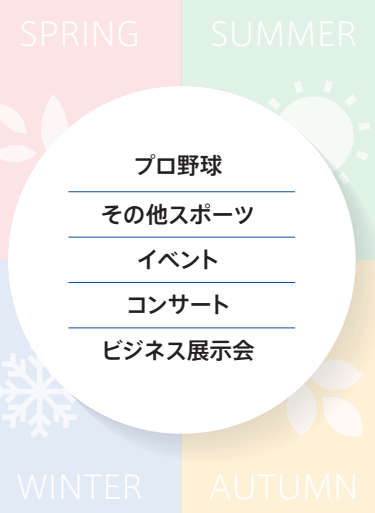


東京ドームホテル
大規模シティホテル



イベント力

都心における多様なイベントを通じて集客を実現



東京ドームシティ 収益の源泉

東京ドームシティにおける各アセットについて、主な収益の源泉を紹介します。

東京ドーム

- ・プロ野球・音楽コンサート等 イベント開催による収入
- ・飲食/物販収入
- ・広告収入

LaQua

- ・施設営業収入(アトラクション、温浴施設等)
- ・商業テナント 賃貸収入

東京ドームホテル

- ・宿泊料
- ・飲食収入
- ・ホール 利用収入

その他※

- ・施設営業収入(アトラクション・遊戯施設等)
- ・商業テナント 賃貸収入
- ・ホール 利用収入

※黄色いビル、後楽園ホールビル、アトラクションズ、ミーツポート、プリズムホール等



LaLa arena TOKYO-BAY(2024年4月竣工)

- スポーツ・エンターテインメントの力を活用した「感動」のある街づくりをさらに推進
- 収容客数1万人規模の大型多目的アリーナ
- 近隣のらぽーとTOKYO-BAYや当社ECモールと連携した取り組みにより、お客様の体験価値を最大化



LaLa arena TOKYO-BAY



バスケットボール試合開催時(イメージ)



音楽コンサート開催時(イメージ)